



あおぞら

株式会社 ひこうせん

2018年 8月1日 第137号
〒263-0012
千葉市稲毛区萩台町 632-40
TEL 043-290-8778
FAX 043-290-8779
発行者 木村伊佐

うなぎ会・夏まつり2018

驚くほど早い梅雨明けがやって来て各地で記録的な暑さが続いています。

今日7月20日(金)は土用丑の日うなぎやひこうせん・夏祭りの開催です。

毎年大好評のひこうせんうなぎ会、7月に入るとご家族の皆さんから「今年とうなぎはいつですか?」とお問い合わせが殺到しました(笑)

うなぎは年々シラス不漁による価格高騰が続いていて、贅沢品になる一方です。しかし、ひこうせんファミリーには「ここでうなぎを食べないと夏が来た気分にならない!」という熱烈なファンの皆様もいらして(笑)今年も開店ですっ!

「夏を乗り切るぞっ!」「嗚呼!」皆さんの威勢の良い声が響き一斉に食べ始めました、うなぎの隙間からご飯が覗いていて今年はおちよつと小さめのうなぎです。でも皆さんで楽しく美味しく頂きました。第2部は夏祭り、法被姿に豆絞り、お祭り気分も上々です。

あひる釣りや輪投げ、射的、スイカ割りなどみんなで楽しめるゲームで昔懐かしい雰囲気になりながら入居者、家族同士、スタッフで喜びを分かち合いました。次は恒例となった家族、スタッフによるフォークダンスです。肩を並べ、飛び跳ねて、輪になって大輪の花が咲きました。暑さを忘れて夢中になった夏祭り、最後は入居者の皆さん一人ずつに家族スタッフでエールを送りました。その連帯感感動ものです。あっぱれひこうせん!

天台親和会自治会納涼祭

夏真っ盛り、花火大会や盆踊りの季節になりました。

7月22日(日)は天台自治会の納涼祭に行ってきました。毎年ご招待頂くお祭りには1年に1回顔合わせする地域の皆さんとの交流が楽しみです。

近年、少子高齢化が急速に進み地域のつながりが希薄化していますが、ここは子供から大人、高齢者まで皆さんが役割を担いお祭りを盛り上げています。

私たちはかき氷を食べ、お祭り気分になり、地域の皆さんと一緒に盆踊りを踊って楽しんできました。



KTBすまいるショータイム!!

7月4日(水)千葉市ことぶき大学の卒業生の皆さんで結成しているボランテイアグループ「すまいる」の歌・ダンス・手品のパフォーマンスショーが開かれました。今回で2回目となったこのショーには総勢13名によるフラダンスや手品、コーラス等趣向を凝らした構成になっていて皆さんを楽しませてくれました。

始めはご婦人たちの綺麗な衣装とフラダンスに圧倒されていた皆さん、コーラスが始まると「海」や「ドレミの歌」「世界は二人のために」を一緒に口ずさみ、だんだん盛り上がりつつありました。

クライマックスは「君といつまでも」のラブソング、あの名セリフの大役に選ばれた岡田さん、出番直前に入れ歯が入っていないことに気づいたスタッフが慌てて入れ歯リレーを行い、何とか間に合ったのでした。入れ歯が装着され準備万端で臨んだセリフ読みでしたが、女性陣から「入れ歯を入れても入れなくてもムニヤムニヤ言っただけ全然わかんない!」と、ブーイング、会場がドッと湧きました。

平成30年度第2回運営推進会議

7月19日(木)今年度第2回目の運営推進会議が開催されました。

現況、活動等の定例報告の他、2018年度に法改正され居住・施設系サービスに義務付けられた身体的拘束等の適正化のための指針の文書配布と説明、対策を検討する委員会も(グループホームは運営推進会議で活用可)合わせて行われました。

又、6月に千葉市身体拘束廃止研修を受講したスタッフ明石より研修報告があり皆さんで内容を共有しました。

第2回目の今回は(株)千葉薬品・薬剤師大田愛様より「高齢者のポリファーマシー(多剤服用)についてお話をいただきました。

高齢者に多い薬の副作用の症状やその原因、減薬を検討していく過程に於いて結果や成果に着目しながら医師や薬剤師と連携し、総合的に判断していく重要性を教えてくださいました。

会議には入居者代表として高橋輝子様、炭田洋子様が出席されお話し頂く等貴重な内容となりました。

翌日にはうなぎ会・夏祭りを控え連日参加の方もおられましたがお忙しい中多くの皆様にご出席頂きましてありがとうございました。

